

各市町立小・中・義務教育学校長 様

埼玉県教育局東部教育事務所長（公印省略）

令和元年 1 2 月分 小中学校県費事務システムの報告等について（通知）

日頃から給与等の適正な支給について格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
標記の件につきましては、下記により事務処理をお願いします。

記

1 給与報告について

（1）入力期間について

入 力 内 容 ： 1 2 月分給与報告のデータ

給与報告期間 ： 令和元年 1 1 月 2 8 日（木）から令和元年 1 2 月 5 日（木）まで

報告可能時間 ： 午前 8 時 4 5 分から午後 5 時まで

※給与報告期間は教職員課の通知と異なりますので御注意ください。

（2）手計算の給与報告について（給与特例計算報告書 1, 3, 4, 5, 給与追給戻入報告書等）

提出期限 ： 令和元年 1 2 月 2 日（月） ※システム入力期間と異なります。

提出場所 ： 東部教育事務所 総務・給与担当

提出方法 ： 持参又は郵送（1 2 月 2 日（月）必着）

ア 給与特例計算報告書 4 （現年度戻入をする場合に使用）

イ 給与追給戻入報告書 （追給をする場合に使用）

※1 2 月分給与報告では、給与特例計算報告書 5 は原則受付できません。

提出予定の方は、1 月給与報告の際に御提出ください。

報告書作成の注意点

・添 付 書 類：① 給与支払簿の写し(A4サイズ)

② 算出基礎が確認できる書類(各種届、認定簿、添付書類等)

※児童手当の「支給事由が消滅した場合」の随時払いのみ添付書類不要。

「定時払い月に支払うべきであった手当を遅れて支払う場合」は②のみ不要。

(児童手当に係る事務処理について P10.11 イ 随時払い 参照)

・イ（追 戻）のみ：前年度中に退職（任期満了含む）し、その後の採用がない職員の場合は、
報告書の「理由及び算出基礎」欄に退職年月日を記入してください。

(3) 帳票データ配信について

配 信 日 : 令和元年12月17日(火)

配信帳票 : 給与) 給与支給明細書等

※給与等が正しく支給されているか必ず内容を確認してください。

※給与支払簿で現金支給者の有無を必ず確認してください。

※印刷した給与支給明細書を職員に配付してください。

(4) 給与報告等における注意点について

- ・12月分給与報告では、所得税の申告区分の修正は行わないでください。修正のある場合には、年末再調整において年末調整報告書1(再)で報告してください。
※新規に採用された職員を報告する場合のみ、「給与修正報告1・4」(県費事務システム)で報告してください。
- ・1月分給与報告期間まで扶養親族数報告が可能です。なお、年末調整で提出した内容(配偶者特別控除含む)については、今回の12月分給与報告期間までにすべて反映させてください。(反映されていない場合、扶養親族アンマッチリストが出力される原因となります。)
※氏名に外字が含まれている扶養親族がいる場合、扶養親族数報告書の提出が必要になります。
(令和元年9月19日付け教職第511-1号「扶養親族数報告について(通知)」参照)
- ・1月分給与報告期間までに、令和2年1月1月現在の住民票上の住所と県費事務システムで報告している住所を一致させてください。(源泉徴収票に打ち出されます)
令和2年1月2日以降に住民票上の住所に変更がある場合は、2月給与報告期間に報告してください。
- ・年末調整に係る県費事務システムの報告について、別紙を御確認ください。

2 非常勤講師勤務実績報告、勤務状況報告書等(スクールカウンセラー)について

令和元年9月1日以降、事務処理が変更となりました。詳細については、令和元年8月8日付教職第421-3号を御確認ください。

(小中学校県費事務システムポータルサイトにも掲載してあります。)

3 退職手当内申書及び添付書類について

- (1) 対 象 者 : 令和2年1月中退職者
- (2) 提出期限 : 令和元年12月10日(火) 必着
- (3) 提出場所 : 東部教育事務所 総務・給与担当
- (4) 提出方法 : 持参又は郵送(12月10日(火) 必着)
- (5) 提出書類 : ア 退職手当内申書

【注意】職印、退職者認印

イ 履歴書(写)

【注意】原本証明(内申日=証明日)、A4判両面コピー

ウ 退職所得の受給に関する申告書

【注意】退職者認印、個人番号(マイナンバー)は記入しないこと

※12月中途退職者については書類が整い次第、速やかに御提出ください。

4 その他

- (1) 90日を超えて病気休暇を取得した職員に係る給料半減の報告について
→平成24年7月26日付教職第498-3号に基づき事務処理をお願いします。
- (2) 修学部分休業を取得した職員に係る給与等の減額報告について
→平成24年7月26日付教職第497-3号に基づき事務処理をお願いします。

5 ポータルサイト掲載情報について

以下の通知等について小中学校県費事務システムポータルサイトに掲載しております。今後も、各学校に通知・連絡事項がある場合には小中学校県費事務システムポータルサイトに掲載しますので、定期的に情報を確認してください。

- ① 「職員の給与等に関する報告、勧告及び意見」について（通知）
- ② 年末調整事務処理要領について
- ③ 【非常勤講師10月発令分】基本情報マスタへの入力について（依頼）
- ④ 非常勤講師に係る源泉徴収票の交付について
- ⑤ 令和元年12月分 期末勤勉手当に係る給与報告について

小中学校県費事務ヘルプデスク

電話：0570-008-896 FAX：0465-80-1469

営業時間：8：45～17：00

東 部 教 育 事 務 所
総 務 ・ 給 与 担 当
電 話：048-737-2727
FAX：048-737-2812

12月給与報告システム 注意点

システムから給与報告を行う際には以下の事に注意して、正しい報告を行ってください。

なお、入力内容の確認不足による報告誤りが多く発生しています。報告した内容について誤りがないか御確認をお願いします。

1 11月報告で多かった誤り

□【給与修正報告1, 4】給与報告月に中途発令される職員の採用日まで入力していない。

(例) 令和元年12月15日発令 「支給開始年月日」→ ○ 「令和1年12月15日」
× 「空欄」

※「空欄」は「令和1年12月1日」と変換されるため、当該職員の発令前となり、エラーが発生します。

□【給与修正報告1, 4】11月給与報告時に所得税申告区分の変更をしている。

※11月、12月の給与報告では所得税申告区分の変更はしないでください。

※所得税申告区分の変更がある場合は、「年末調整報告書1」で報告してください。

2 共通 (操作手引書 P4参照)

□ 重複入力がないか。

※当月の報告期間中に、一度でも報告を行った場合には、その報告画面の「検索」ボタンをクリックすることで当月報告したデータが呼び出されます。一度報告を行った職員のデータを修正する際は、必ず「検索」からデータ修正を行ってください。

3 給与修正報告1, 4 (給与基本報告2) (操作手引書 P10～P14参照)

□ 新職員番号の職員は必ず氏名、住所、性別、生年月日、所得税申告区分を報告する。

(併せて口座振替報告も行うこと。)

□ 支給開始年月日は適正か。(原則、遡及する場合のみ入力する。)

※12月中途発令の職員の報告は必ず該当年月日の欄に採用年月日の「日」まで入力してください。

※11月中途発令の職員の報告は空欄で結構です。

□ 漢字住所(全角)とカナ住所(半角カナ)の記載内容が完全に一致しているか。

例) 大沼1-76 → 材沼1-76

例) 大沼1丁目76番地 → 材沼1丁目76番地 注:「チヨウメ」は、「チヨウメ」と入力してください(小文字「j」等使用不可)。

※ローマ数字は使用不可なので、入力する際は必ず漢数字又は英数字に直し報告してください。

※漢字住所『ー(全角ハイフン)』は、「-([全]ハイフン)」ではなく「ー([全]マイナス)」を使用してください。

4 給与修正報告2, 3 (操作手引書 P15～P18参照)

□ 支給開始年月日は適正か。

※月途中で任命された場合は、必ず該当年月日の欄に採用年月日の「日」まで入力してください。

□ 任命後の報告か。(任命前の場合は、翌月に追給報告をしてください。)

5 勤務実績報告 (操作手引書 P19～P21 参照)

☐ 月中途採用の職員の採用月の報告は、必ず該当年月日の欄に採用年月日の「日」まで入力してください。

☐ 「検索」で自校のデータを選択し、「修正」で報告してください。

※「新規入力」は、検索をしても自校のデータがない場合のみ使用してください。

6 通勤手当報告 (操作手引書 P22～P31 参照)

☐ 入力種別は適正か。

・11月(報告月の前月)に給与が現任校で支給されていない職員は、必ず「新規採用・異動」を選択してください。

例) 11月25日任用、11月給与支給なし。通勤手当支給報告を12月に行う場合

※「臨時的任用職員で任用期間の延長・更新となった場合」、「病休・育休・休職から復帰し、支給を再開する場合」については「転居・経路変更等」を選択してください。

☐ 報告欄は適正か。(交通機関利用者)

※異なる鉄道会社を使用する場合は、普通交通機関1と普通交通機関2などに分けて入力してください。

例) 春日部～吉川 : 春日部から新越谷(東武線) → 「普通交通機関1」に入力

南越谷から吉川(JR) → 「普通交通機関2」に入力

☐ 返納報告額は適正か。

※返納報告する場合は、事前に「経路変更」又は「支給停止」を行ってください。

7 給与等の口座振替報告等

☐ 口座番号の入力に誤りがないか。

※ゆうちょ銀行を振込口座に登録する場合、振込用の口座番号を入力してください。

☐ 前月口座エラーが発生した口座の修正入力はしたか。

※口座エラーが発生した場合の対応は応急処置的なものであるため、口座エラー発生直後の給与報告で県費事務システム上の情報を変更してください。

☐ 口座名義変更の場合の報告は適正か。

※婚姻等による口座名義の変更の場合、給与(期末勤勉)振込時に「銀行口座のカナ名義」と「修正報告1, 4で報告されたカナ名義」が一致しないと振込エラーが発生しますので、以下の点にご注意ください。

・職員本人が行うこと・・・給与振込の5営業日前までに名義変更手続きを済ませる。

・事務担当者が行うこと・・・職員の名義変更手続きに合わせて、県費事務システムの「修正1, 4」の氏名欄に改姓後の氏名を入力する。